

国政に続き、市政でも
日本共産党1→2議席に伸ばして

くらしを守る力 大きく

昨年12月の衆議院選挙で日本共産党は大きく前進しました。新しい国会での共産党議員の質問に大きな反響が寄せられています。今度は市政です。日本共産党が2議席になれば、市民のみなさんの願いを実現する力が大きくなります。ごいっしょに、くらし第一の市政へ変えましょう。

市民の願い実現へ全力でがんばります

募金にご協力ください

■国保料の一世帯1万円の引下げ

「払いたくても払えない」と悲鳴があがる国保料。負担軽減に力をこくします。「ためこみ金」の一部を使えば引き下げられます。

■子どもの医療費助成を高校卒業まで

常陸太田市や大子町ではすでに高校卒業まで実施。子育てや人口減少対策としても有効です。

■介護保険料、利用料の値上げストップ

「保険料が上がってもサービスは下がる」「私たち低所得者には利用できない」…市民の率直な声です。安心して利用できる介護制度をつくります。

■住宅リフォーム助成の実現

すでに高萩市・北茨城市・常陸大宮市など多くの自治体で実施し、経済効果は抜群です。助成額の10倍以上の工事が地元中小業者で発注されています。市民と業者から感謝される制度です。



■ごきょうごのある街づくり

日製・日鉱の給料日には街に人があふれた。かつてをなつかしむ市民の声です。活気を失って久しい日立市。企業のリストラを規制し、安心して働き、住める環境をつくりまします。

日立市には財源がありません

①ためこみ金は県内第一位の240億円

人件費や住民サービスを削減して、ためこみだ基金は県内一位の240億円と水戸市の約2倍です。4年間に40億円を超える額を増やしました。

市民の暮らしを犠牲にして税金を「ためこむ」のではなく、市民の暮らしを良くするために使うのが当たり前です。

②財政規模は水戸市に次いで第2位の730億円

市の財政（一般会計・2013年度決算）規模は約730億円で水戸市に次いで県内2位です。

日立市にないのは

財源ではなく、もつとも大事な「福祉の心」です

日本共産党議員は、3期12年間、いつも市民の立場で活動。弱い立場の人々に寄りそい、生活相談にも親身にとりくんできました。

原発ストップ、消費税反対でも唯一筋をつらぬいてきました。市議会になくはならない議員です。

(元県議 中村敏夫・宮田町)

共産党女性議員は、十王町が合併されてたとき、私の父と一緒に議会活動をしてきました。いつも笑顔で人を包みこむような優しさをもった人です。

若者や農業者の願いに応じてくれる議員です。

(根本雄二・十王町)

日本共産党の女性議員は、子育てや保育問題でも熱心な人です。普段は物静かな人ですが、議会ではいつも住民の立場で凛として質問しています。

女性の願いを託せるすばらしい議員です。

(高橋悦子・西成沢町)



日本共産党が伸びれば市政は変わります

安倍政権の危険な暴走が加速し、毎日のくらしが厳しさを増しています。いまこそ、市政の場で市民の願いに込めてしっかりと働く人が必要です。日本共産党を伸ばして、安倍政権の暴走にストップをかけるとともに、ムダ使いを正し、くらしを守りましよう。

日本共産党はしっかりと取り組みます

●安倍政権の暴走ストップ。大企業にもハッキリと物言う

▼海外で戦争する国づくりにストップを

日本共産党は、憲法9条に反する「戦争立法」の法制化の中止と集団的自衛権の「閣議決定」撤回を求めて活動。

また、戦災で日製の工場や市街地の大半を焼失した日立市で、「二度と戦争のない平和な日本を」と、市民団体と力を合わせています。

▼リストラやめよと大企業にも遠慮なく

この間、日立電線や日立化成の大量リストラが相次ぎ、日立市の人口減少の大きな要因にもなっています。日本共産党議員は、ただ一人「市民の雇用を守るためにも、道理のないリストラはやめよと、企業に強く要請すべき」と堂々と議会で市に迫りました。

住民の願い 他の議員は

- 介護保険料の引き上げ(2015年3月議会)賛成。
- 消費税の増税は行わないことを求める陳情(2014年3月議会)に反対。
- 新庁舎建設計画の凍結決議に関する陳情(2014年9月議会)に反対。
- 大幅増員で安心・安全の医療、介護を求める陳情(2011年9月議会)に反対。

オール与党で切実な声に背をむける

●市政のゆがみを正し、くらし・福祉を守りぬく

市民に冷たい

■国保料軽減の一般会計からの繰り入れ額は、他市の10分の1以下で県北で最低。

■特養老人ホームの萬春園、かねはた老人センターを将来は民間に払い下げする計画。

今の市政は

大型公共事業は推進

■「豪華すぎる」と批判がつよい130億円

の市庁舎建設、新池の川体育館の建設を推進。市長は「今後10年はハード事業が必要」と強調しています。

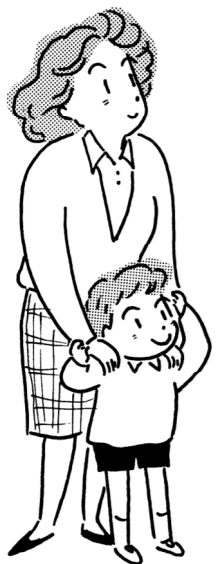
▼県内で一番、240億円のためこみ金

税金の使い方を切りかえ市民のくらし・福祉を守ります

●東海第二原発の再稼働ストップ・廃炉を一貫して主張

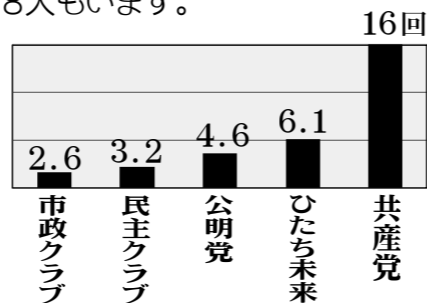
全域が30キロ圏内に入る日立市。アンケートでも68%の市民が再稼働反対・廃炉を望んでいます。ところが市議会は、9回提出された「再稼働ストップ」の陳情・請願をすべて不採択。一貫して採択を主張したのは日本共産党議員ただ一人です。

ぶれない日本共産党の2議席実現こそ、市議会で「再稼働ストップ・廃炉へ」の流れを、さらに大きく広げる力です。



他の議員は 発言力

日本共産党は毎回議会で質問。抜群の発言力です。「住民の願い」を市政にとどけることは議員の大事な仕事ですが、4年間、一般質問ゼロの議員が8人もいます。



*1 議員当たりの質問回数(4年間)

